



エリック・ジェニングズ氏講演会

ヴィシー政権下のフランス領  
アンティル諸島における教育改革？  
—女性教員の罷免に着目して

2024年4月27日 [土] 14:00-18:00

慶應義塾大学三田キャンパス第一校舎101

[対面開催／事前申し込み不要]



カナダ・トロント大学歴史学科教授であるエリック・ジェニングズ氏は、フランス植民地史の第一人者で、ヴィシー期の植民地支配の実態、という、長らくあまり注目されてこなかった分野の開拓者です。今回が日本での初講演で、ヴィシー期仏領アンティル諸島における教育とジェンダーに着目した報告を行っていただきます。

## ジェニングズ氏の近年の著作

*Escape from Vichy: The Refugee Exodus to the French Caribbean* (Harvard University Press : 2018)

*Perspectives on French Colonial Madagascar* (Palgrave : 2017)

*Free French Africa in World War II: The African Resistance* (CUP : 2015)

## 講演会概要

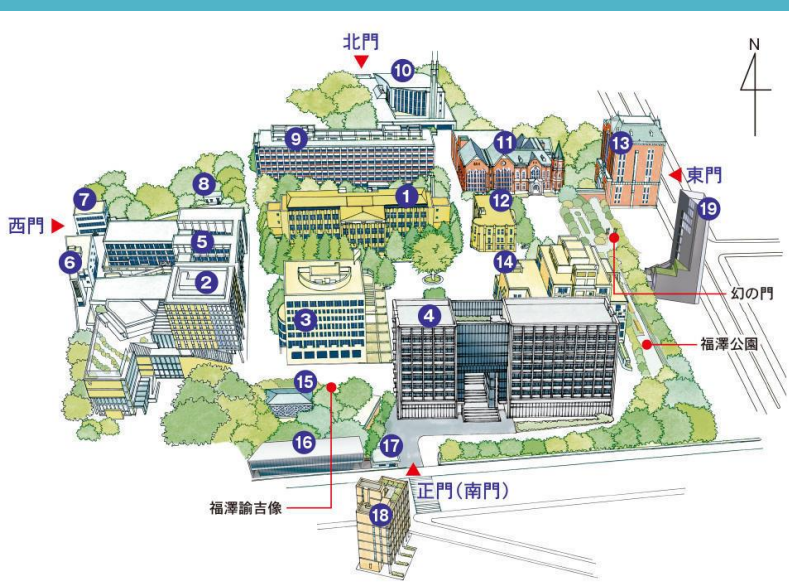
講演 エリック・ジェニングズ(トロント大学) 使用言語:フランス語

コメント マルコ・ソッティエーレ(慶應義塾大学/フランス教育史)

深澤安博(茨城大学名誉教授/スペイン現代史)

司会 難波ちづる(慶應義塾大学)

フランス語逐次通訳 末次圭介(秀明大学)



## 会場

慶應義塾大学三田キャンパス  
第一校舎101  
(←①の建物)

主催 三田史学会

後援 日仏歴史学会

問い合わせ先:cnamba@keio.jp